



## 『副院長就任のご挨拶』

福島労災病院副院長 鈴木 重文

このたび、副院長を拝命し皆様にご挨拶申し上げます。昭和 63 年 12 月、福島県立医科大学第一内科 刈米重夫教授（現名誉教授）のご高配で太田総合病院附属太田西ノ内病院循環器科より当院循環器科に赴任致しました。以来、当院で循環器疾患の診療にあたって参りました。これまでの皆様のご理解とご協力に心より深謝いたします。また、産業医・労働衛生コンサルタントとして微力ながら勤労者医療に努めて参りました。当院の理念である「受ける人が主役の医療の実践」「最善の医療・看護の提供」「働く人の健康管理とリハビリテーションの実施」の実現にこれからも頑張っていきたいと存じます。

平成 23 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災、さらに福島第一原子力発電所事故によりいわき市はもとより福島県の状況は一変してしまいました。今後、除染、福島第一原子力発電所廃炉など先の見えにくい難題が山積しております。また、津波や福島第一原子力発電所事故のため多くの方々がいまだに避難生活を余儀なくされており健康上の問題（特に高血圧などの生活習慣病）が危惧されるところです。地域の復興のため、より良い地域医療実現のために大和田憲司院長先生を中心に全職員と一致団結して取り組んでいく所存です。当院は地域医療支援病院、第二次救急医療機関、地域がん診療拠点病院、臨床研修指定病院、初期被ばく医療機関であり地域医療の重責を担っています。そのため病診連携・病病連携を通じていわき市はもとより浜通り地域の医療の中核として期待に応えられるように努めて参ります。現状では高齢の患者様の診療依頼が増えつつあり合併症（認知症、呼吸器疾患、腎疾患、運動器障害など）を伴う頻度が高く、その対応の重要性を痛感しております。これからも常時 24 時間緊急対応体制で積極的な救急医療、高度医療機器を駆使した最適な診療、チーム医療の推進、更には福島県立医科大学循環器・血液内科学講座と連携し重症不整脈・難治性心不全に対する非薬物療法について今後も対応致します。地域医療を支えておられる皆様と更に連携を密にして地域医療・勤労者医療を充実させたいと存じます。今まで以上に患者様の積極的な御紹介を何卒お願い申し上げます。

### ～ 目 次 ～

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| ■ 副院長就任のご挨拶 … P 1 | ■ 看護部紹介（看護副部長） … P 2 |
| ■ 新任医師紹介 … P 3～5  | ■ 知りたかった放射線治療！ … P 6 |

# 看護部紹介

福島労災病院看護副部長

梅澤 祐子



こんにちは。

4月1日付けで燕労災病院より転任してまいりました梅澤です。宜しくお願いします。

私は、新潟生まれの新潟育ちで、この度の転勤も初めてのことで、慣れない土地での生活はどうなることかと案じていましたが、引っ越し当日から地元の方から親切にして頂いたり、総務課の方からも声をかけて頂いたりしているうちに、気持ちが少しずつ楽になっていきました。

福島県は好きな県の一つで、三春の滝桜にも4・5回訪れています。20年近く前に購入した枝垂れ桜も大きくなり、花を綺麗に咲かせるまでに育ちました。ここで暮らすからには、仕事は勿論のこと、地元慣れ親しみ、思いっきり福島三昧したいと考えています。



私の大切にしていることは『誠実』です。何に対しても、誰に対しても、どんな時でも、相手に誠意の伝わるメッセージを表現していきたいと思っています。そして、患者様をはじめ、周囲の人が徳になることが増えていくといいと思っています。仕事は、発展的に前向きに楽しく、「まずは、やってみる」精神で、みんなで協力しあって活気ある職場づくりに貢献したいと思います。そして、この病院に勤務して「素晴らしい」と感じたことは、電話で要件を済ませない、顔を合わせて直接会話するというところで、上手にコミュニケーションをとっている印象を受けました。私も自分の方から積極的に行動し、患者様や職員の皆様の思いに応えることができるよう頑張りますので、これからのご指導ご鞭撻宜しくお願いします。

私生活では、男の子のラブラドル3頭との生活が中心で、彼ら（3頭まとめて団子三兄弟と称しています）のリズムに合わせてスケジュールが決まっていました。どこに行くにも一緒に、365日離れたことがない団子三兄弟との別れは、年甲斐もなく涙がでましたが、当の3頭はいつも通りの生活で面白可笑しくやっているようです。留守を一人で預かっている主人は、今回の私の転勤を機会にオフロードバイクを購入、週末になると車では往来しにくい林道を走り、気に入った風景をカメラにおさめているようです。お互いシングルライフを楽しみながら、充実した日々を送っています。

健康に留意し、ここの職員として頑張りますので、皆様のご支援・ご協力宜しくお願いします。

健康に留意し、ここの職員として頑張りますので、皆様のご支援・ご協力宜しくお願いします。



# 新任医師紹介



この4月から当院に赴任された先生方  
にお聞きしました。

## 整形外科部長

服部 弘之（はっとり こうし）



### 1. ご出身はどちらですか？

岡山生まれ、高校は水戸、大学から仙台です。

### 2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？

意外に大きな町で活気がありますね。

### 3. 専門とされている疾患はなんですか？

整形外科…下肢疾患、骨軟部腫瘍

### 4. 皆様へ一言お願いします

いわきはとても住み良い所と聞いて来ました。

ここでの生活を楽しみながら、地域に少しでも貢献できればと思っています。

どうぞ宜しくお願い致します。



## 整形外科部長

鈴木 堅太郎（すずき けんたろう）



### 1. ご出身はどちらですか？

宮城県 仙台市

### 2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？

気候も人の心も温かい町です。

### 3. 専門とされている疾患はなんですか？

整形外科…骨・軟部腫瘍

### 4. 皆様へ一言お願いします

はじめまして、4月より仙台から参りました鈴木堅太郎です。

いわきは私の両親の生まれた土地であり、私の体にはいわき人の血が流れています。この土地のために少しでも貢献できましたなら幸いです。

がんばりますのでよろしくお願い致します。

整形外科医師

佐藤 俊一郎 (さとう しゅんいちろう)



1. ご出身はどちらですか？  
宮城県
2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？  
...



3. 専門とされている疾患はなんですか？  
整形外科…外傷一般

4. 皆様へ一言お願いします

4月から着任致しました佐藤俊一郎と申します。  
少しでも地域の皆様の健康にお力添えできるように、尽力していきたいと思っております。  
宜しくお願い致します。



外科医師

井上 卓哉 (いのうえ たくや)



1. ご出身はどちらですか？  
福島県伊達市保原町です。
2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？  
前任地が米沢だったため、非常に暖かい所だなと感じました。
3. 専門とされている疾患はなんですか？  
外科

4. 皆様へ一言お願いします

この度赴任しました、井上卓哉と申します。  
昨年度は、山形の米沢市で働いておりました。  
新しい環境で慣れない所もありますが、一生懸命頑張りたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。





## 消化器科医師

喜田 栄作 (きた えいさく)



1. ご出身はどちらですか？

生まれは奈良県です。

2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？

2 回目の赴任ですが前回よりも街がにぎやかです。

3. 専門とされている疾患はなんですか？

消化器科…消化器内科

4. 皆様へ一言お願いします

3年ぶりにこちらで勤務させて頂くことになりました消化器内科 喜田栄作と申します。前は1年間勤務させて頂き、その後は福岡県の産業医大病院および分院で3年間消化器内科医として勤務しておりました。前回勤務した際には人情味あふれる温かい街だなあ、また機会があれば働かせて頂きたいなあという気持ちがあり、こうしてまたいわきの地で地域医療に貢献することができ、光栄に思っています。

頼れる消化器内科医になるべくこれからも日々精進していきますので、これからもよろしくお願いいたします。



## 消化器科医師

浅間 宏之 (あさま ひろゆき)



1. ご出身はどちらですか？

福島県 郡山市

2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？

徐々に来ましたが、いわき駅前が大きく変わっていて驚きました。

3. 専門とされている疾患はなんですか？

消化器科…消化器疾患全般

4. 皆様へ一言お願いします

4月より福島労災病院消化器科に勤務しております。皆様の役に立てるよう、内視鏡手技などを中心に研鑽を積んでいきたいと思っております。一生懸命がんばりますのでよろしくお願い致します。



## がんの放射線治療とは？

### 『知りたかった放射線治療！』



放射線治療についての説明小冊子ができました。**相談支援センター**と**放射線治療室**にてお配りしています。ご希望の方は遠慮なくお声掛け下さい



がん・転移部位等に放射線を照射して病巣を消滅 もしくは縮小させることにより、病巣の完治 あるいは各種症状を軽減させることができます。

放射線とは、高いエネルギーを持った電磁波や粒子線（ビーム）のことです。細胞分裂をたくさんする細胞（がん細胞）ほど殺傷しやすく、人間の体に当てると体の組織を通り抜けて、主に細胞の中の DNA に影響を与える働きがあります。

がん細胞は一般的に正常な細胞より どんどん細胞分裂をしていくので、放射線を照射することで正常な細胞にはあまり影響をあたえず、がん細胞を殺傷することができます。

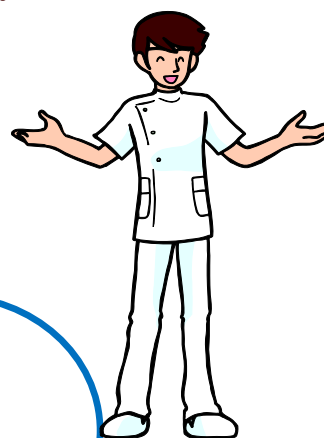
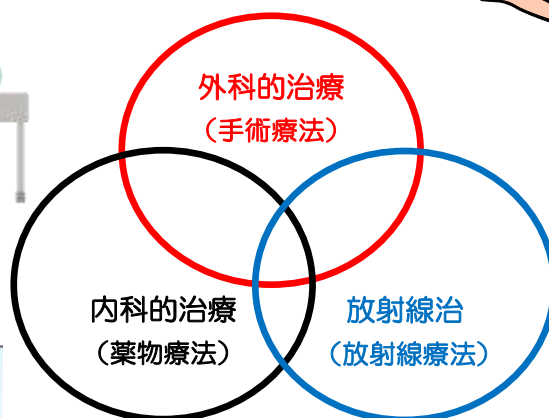
現在のがん治療は集学的治療（外科的治療・内科的治療・放射線治療など複数の治療法を組み合わせる治療法）が一般的です。

**外科的治療（手術）**：病巣（がん）を切除

**内科的治療（薬物療法）**：がんは一般的に全身の病気（転移）と考えられており、全身的治疗は薬物療法などがおこなわれます。手術・放射線療法は局所（目に見える病巣）の治療が主となります。

**放射線療法（放射線治療）**：この冊子で詳細に説明します。

#### 集学的治療



(※小冊子内容の一部です。)